



令和5年度

当初予算案等の概要



福岡市農林水産業・市場のシンボルマーク
「みのりん」

農林水産局



I 目指す姿・将来像(長期ビジョン)【福岡市農林業・水産業総合計画(令和4年度～8年度)】

■福岡市の農業が目指す姿(30年後)

食べ物がおいしいまちを支え、農とともにある豊かな暮らしをつくる

■福岡市森づくりの将来像(100年後)

みんなで守り・楽しみ・活かす都市・ふくおかの森づくり

■福岡市の水産業の将来像(30年後)

世界に誇る！！「魚のおいしいまち・福岡」

II 令和5年度 方向性と重点的な取組み

方向性

魅力ある既存資源の有効活用や農水産物のブランド化を推進するなど、**地域の特性に応じた農林水産業**を未来へ引き継ぐためのチャレンジを行う。

重点的な取組み

各事業概要はP.7～P.11に記載

○**農山漁村地域**での新たなチャレンジ

- ・農山漁村地域における農林水産業の振興事業
- ・海業推進事業
- ・油山市民の森等リニューアル事業
- ・海づり公園を活用した北崎地区活性化事業

○**農水産物のブランド化**に向けた取組み

- ・食関連産業チャレンジ促進事業
- ・農産物ブランド創出・販路拡大事業
- ・国際認証(水産エコラベル)支援事業

○**地域特性**に応じた持続可能な「業」の実現

- ・地域資源活用型農業チャレンジ事業
- ・地域計画(人・農地プラン)推進事業
- ・イノシシ被害対策事業
- ・地域産材利用促進事業
- ・漁場環境の保全
- ・養殖モデル構築事業

○**農水産物の流通・食卓を支える中央卸売市場の活性化**

- ・市場流通の促進
- ・鮮魚市場の機能更新・向上事業

Ⅲ 令和5年度 農林水産局予算案

(1)総括

区 分	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	差引き増減額 (A-B)	主な増減理由
一般会計	96億3,185万円	94億1,937万円	2億1,248万円	・海づり公園を活用した北 崎地区活性化事業の工事費 の増 ・防災・浸水対策事業の工事 費の増
集落排水事業 特別会計	5億1,944万円	5億734万円	1,210万円	・漁業集落排水関連事業 の委託料の増
中央卸売市場 特別会計	59億3,290万円	72億4,055万円	△13億765万円	・鮮魚市場の機能更新・ 向上事業の事業費の減
局 計	160億8,419万円	171億6,726万円	△10億8,307万円	

(2)重要施策と予算

重 要 施 策	令和5年度	令和4年度
1. 持続できる強い農業の推進	17億6,012万円	17億804万円
2. 豊かな森づくりと林業経営の土台づくり	2億9,615万円	3億6,549万円
3. 水産物の安定供給及び就業構造の確立	20億6,614万円	24億7,258万円
4. 農水産物の消費拡大及びブランド化の推進	3,745万円	3,656万円
5. 農山漁村地域の振興及び都市との交流促進	16億5,376万円	14億8,451万円
6. 活力ある中央卸売市場の運営	35億9,194万円	47億9,422万円

IV 重要施策における主な事業

1. 持続できる強い農業の推進

多様な担い手の確保と育成を行うとともに、農業の生産基盤を整備し、農地の保全や農業用施設の維持活用を図る。

また、イノシシ被害等の地域課題に対応することにより、持続できる強い農業を推進する。

アグリDXプロジェクト(スマート農業推進)【80万円】

スマート農業推進に向けた実証実験や生産者、大学等との意見交換会等の実施

未来へつなげる農村の担い手支援事業【1,000万円】

作業受託や集落営農等に取り組む担い手に対して、農業用機械等の取得経費を助成

就農応援事業【410万円】

就農希望者を対象にした就農相談や研修を実施

拡充

地域計画(人・農地プラン)推進事業【974万円】

P.9 説明事業

新規就農スタートアップ支援事業【350万円】

新規就農者に対して、農業用機械・施設の取得経費を助成

新規就農者育成総合対策【7,992万円】

次世代を担う農業者となることを志向する新規就農者を対象に、国事業を活用した支援を実施

農業女子チャレンジ応援事業【130万円】

女性農業者の育成を目的に農業技術や経営に関する研修を実施

農福連携推進事業【268万円】

農業者と福祉事業所とのマッチングや耕作放棄地を活用した農福連携の取組みを推進

園芸産地育成事業【9,837万円】

県補助を活用したハウス施設整備等への助成

野菜・花き生産安定事業【945万円】

市内産野菜・花きの価格保証制度

畜産環境整備経営対策事業【1,175万円】

飼養施設整備や畜舎改造、機械整備、家畜導入等に係る経費を助成

新規

地域資源活用型農業チャレンジ事業【787万円】

P.9 説明事業

農業用施設の整備等【5億1,524万円】

ため池、井堰、水路、農道等の農業用施設の老朽化等に伴う保全工事等を実施

防災重点農業用ため池対策事業【1億8,942万円】

防災重点農業用ため池の安全性向上のための改良工事やハザードマップの作成

耕作放棄地再生事業【49万円】

農業者が借り受ける耕作放棄地の再生経費を助成

鳥獣害防止総合対策事業【381万円】

農作物被害防止のための鳥獣捕獲活動経費の助成等

拡充

イノシシ被害対策事業【2,498万円】

P.9 説明事業

2. 豊かな森づくりと林業経営の土台づくり

森林整備の推進を図るため、ICTを活用した境界明確化や森林経営管理制度に基づく所有者への意向調査等を実施するとともに、松くい虫対策など暮らしを守る森林の保全に取り組む。

森林経営管理制度推進事業 【3,087万円】

森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査、森林の境界明確化を実施

森林環境整備事業 【2,815万円】

荒廃する恐れがある森林の整備等を実施

主伐推進事業 【2,785万円】

花粉発生源であるスギ・ヒノキ林において、主伐を推進し、広葉樹等への植替えを実施

松くい虫防除による住環境保全対策事業 【3,113万円】

防風・防砂や景観形成に重要な松林を対象に松くい虫防除対策を実施

林道整備事業 【3,667万円】

森林基幹道「早良線」の用地買収の実施、既存林道の補修等

地域産材利用促進事業 【3,513万円】

P.10 説明事業

林業資源ビジネス化プロジェクト 【848万円】

間伐材の有効活用、路網整備を実施

市営林造林保育事業 【3,136万円】

森林の維持及び環境保全のため、分収林の間伐等実施

3. 水産物の安定供給及び就業構造の確立

海が豊かで多種多様な水産生物が生息できるような漁場環境の改善に取り組むとともに、漁業の生産基盤及び経営基盤の強化に取り組む。

漁場環境の保全 【3,293万円】

P.10 説明事業

アサリ等資源再生事業 【200万円】

博多湾でのアサリ資源保全活動への支援、アカガイの放流等

水産資源生育環境調査事業 【180万円】

重要な漁業資源であるアサリ資源量を適切に管理するための調査

漁場造成事業 【1,000万円】

漁業生産の維持増大や漁家所得の向上等を図るため、生産基盤となる人工魚礁等を設置

漁港施設整備事業 【1億1,160万円】

防波堤、護岸等の漁港施設の老朽化等に伴う保全工事の実施

漁協経営基盤強化対策事業 【10億302万円】

漁協経営安定のための資金貸付

離島漁業再生活動促進事業 【1,023万円】

国の離島漁業再生支援交付金制度に基づく漁業再生活動への助成

見て・来て・食べて・浜の活性化推進事業(直販事業) 【230万円】

福岡市漁協が実施する直販事業などへの支援

新規就業者育成支援事業 【396万円】

新規就業時における必要な資格及び漁業に必要な漁具等の取得経費への支援

水産業みらい投資推進事業(養殖新技術導入推進事業・スマート水産業の推進) 【1,192万円】

養殖に係る新技術及びICT機器を活用した養殖方法などの検討を支援

養殖モデル構築事業 【1,491万円】

P.10 説明事業

4. 農水産物の消費拡大及びブランド化の推進

市内産農水産物の学校給食等での活用による消費拡大・地産地消を推進するとともに、食の安全・安心に向けて生産現場における安全管理の啓発や食育を推進する。
また、市内産農水産物の特性を活かし、ブランド化に向けて取り組む。

アグリDXプロジェクト(EC活用推進) 【191万円】

ECに先駆的に取り組む農家の支援

農畜産物消費拡大推進事業 【162万円】

体験教室の開催や販売促進支援による市内産農畜産物の消費拡大の促進

農産物の安全・安心推進事業 【70万円】

福岡県GAP認証取得に取り組む農業者に対して、残留農薬の分析費用等を助成

見て・来て・食べて・浜の活性化推進事業(地元水産物のPR) 【180万円】

漁業体験や料理教室等への助成や四季折々の旬の魚を使ったフェア開催

新規

食関連産業チャレンジ促進事業 【300万円】

P.8 説明事業

「ふくおかさん家のうまかもん」つながるプロジェクト 【787万円】

「うまかもん」の認知度向上・利用促進に向けた認定店表彰等による情報発信等

拡充

農産物ブランド創出・販路拡大事業 【842万円】

P.8 説明事業

水産業みらい投資推進事業(販路拡大支援事業) 【394万円】

シェフやバイヤーとの商談、国内外へのPR等、販路拡大の支援

発明！発見！ご当地水産物事業 【214万円】

福岡を代表する新たな水産物の開発及び販路拡大等に係る経費を助成

新規

国際認証(水産エコラベル)支援事業 【320万円】

P.8 説明事業

5. 農山漁村地域の振興及び都市との交流促進

農山漁村地域について、その地域特性を活かした農林水産業の振興を図ることで、持続可能な農山漁村づくりに努める。

また、油山牧場・市民の森のリニューアル等を通して、都市住民が農林水産業や自然環境にふれる機会を提供するとともに、その理解促進を図る。

新規

農山漁村地域における農林水産業の振興事業 【800万円】

P.7 説明事業

拡充

海づり公園を活用した北崎地区活性化事業 【3億7,961万円】

P.7 説明事業

集落排水の管理・運営等 【2億2,029万円】

排水処理施設の維持管理・機器更新、公営企業会計への移行業務及び経営改善に向けた検討

新規

海業推進事業 【836万円】

P.7 説明事業

市民農園拡大推進事業 【80万円】

市内の農地を市民農園として開設する整備費の一部を助成

ふれあい施設の管理・運営、施設整備 【3億9,727万円】

油山市民の森や油山牧場等のふれあい施設の改修工事等

市民の森管理費 【7,750万円】

新たな事業者により、牧場と一体的な指定管理を実施

油山市民の森等リニューアル事業 【4億232万円】

P.7 説明事業

6. 活力ある中央卸売市場の運営

安全・安心な生鮮食料品を安定的に市民に供給するため、鮮魚・青果・食肉市場の適切かつ効率的な管理運営や、市場施設の計画的な整備・改修による市場機能の強化等に努めるとともに、市場活性化に向けて市場関係者と連携して取り組む。

市場の管理運営等 【35億915万円】

鮮魚・青果・食肉市場の管理運営、計画的な施設の改修や更新等

市場流通の促進【2,338万円】

P.11 説明事業

鮮魚市場の機能更新・向上事業【5,940万円】

P.11 説明事業

V 令和5年度 重点的な取組み

農山漁村地域での新たなチャレンジ



新規 農山漁村地域における農林水産業の振興事業（800万円）【政策企画課】

農林水産業と関連ビジネスを支援し、農山漁村地域における農林水産業を振興



新規 海業推進事業（836万円）

【漁港課】

漁村地域の活性化を図るため「海業（うみぎょう）」を推進

⇒令和5年度の主な取組み

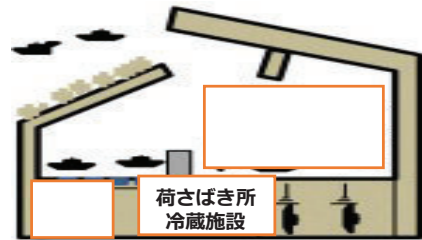
- ・ 漁港の活用状況の現状調査
- ・ 地域の水産資源を活用したイベント等の実施によるニーズ調査

【海業とは】

海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用し、漁村の活性化を図る取組み

～ 漁港区域の利用が減少 ～

漁業活動の拠点である漁港区域は、漁業情勢の変化により徐々に漁業用施設・用地・水域などの利用が減少



油山市民の森等リニューアル事業（4億232万円）

【森林・林政課】

- ・ 令和5年度中のリニューアルオープンに向け、油山市民の森及び油山牧場のインフラ施設整備や既存施設の改修等を実施
- ・ 民間の創意工夫、ノウハウを活かした 油山市民の森及び油山牧場の一体的な管理・運営がスタート

リニューアル後のイメージ

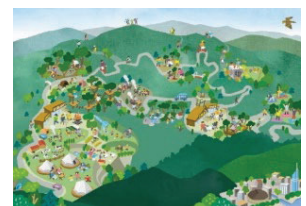
Fukuoka Green NEXT



総合アウトドアショップ・カフェ



グランピング施設



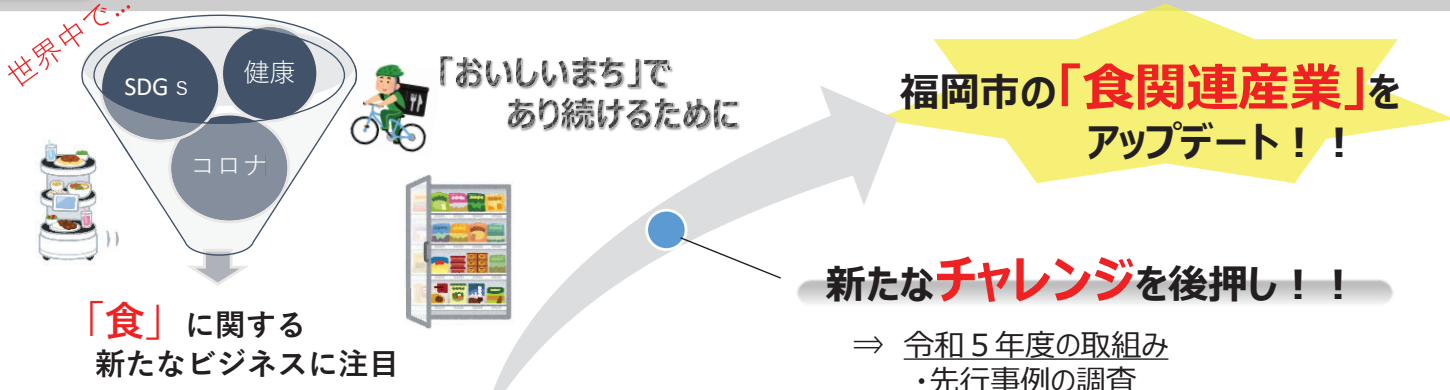
油山市民の森&油山牧場 全体

拡充 海づり公園を活用した北崎地区活性化事業（3億7,961万円）【漁港課】

海づり公園リニューアルに向け料金所棟の整備等に着手

新規 食関連産業チャレンジ促進事業（300万円）

【政策企画課】



「食」に関する
新たなビジネスに注目

- ⇒ 令和5年度の取組み
- ・先行事例の調査
 - ・市内食関連産業の課題整理
 - ・関係者との意見交換 など

世界に誇る、福岡の「食」！！

- 「2023年に行くべき52か所」@NYタイムズ
⇒ 福岡市がランクイン（日本で2か所）
- 「2023年に行くべき旅行先」@ロンリープラネット
⇒ 食部門で福岡が選出（日本で唯一）



Fukuoka D.C.
福岡地域戦略推進協議会

を想定

拡充 農産物ブランド創出・販路拡大事業（842万円）

【政策企画課】

「市内産農産物ポテンシャル調査」はじめます

市内産農産物の...

●生産者しか知らないこと

- ・これまでの背景
- ・生産のこだわり
- ・全国的にも珍しい特長 ...

●消費者の「食べてみたい！」

- ・「推し」な食べ方
- ・「映え」な見せ方
- ・価値観の創出 ...

ブランドストーリー
を発掘・構築



市内産農産物の付加価値向上へ

「誰に・何を・どんなストーリーを添えて」

効果的な手法を実証

例 博多春菊



別名で「茎しゅんぎく」と呼ばれるほど茎がやわらかく、苦味やえぐみが少ないのが特徴

サラダ・おでんの具材に最適♪

新規 国際認証(水産エコラベル)支援事業（320万円）

【水産振興課】

香港・シンガポールへ輸出している「唐泊恵比須かき」のブランド力向上、輸出拡大のため、国際認証取得経費の一部を助成(MEL:マリンエコラベルジャパン)

【水産エコラベル】

資源管理や環境配慮への取組みを証明する取組み。水産資源の持続的利用に対する関心の高まりにより、水産エコラベル認証取得水産物が国際的に優先取引されている。

認証の要件

食品安全性の確保

社会的責任
・法令順守

生態系・
環境保全への配慮

健康と福祉
への配慮

認証取得

- ・唐泊恵比須かきのブランド力向上
- ・輸出の拡大
- ・漁業者の収入増加



新規 地域資源活用型農業チャレンジ事業 (787万円)

【農業振興課】

農業に欠かせない
肥料・飼料



原料の多くを輸入に依存

国際的な需給バランスの変動、エネルギー価格の上昇、円安などを受け
価格の高騰、安定供給への不安が生じるなど、

国際市況等により農業経営に大きな影響



国際市況等の影響を受けにくい農業へ転換するため・・・

地域資源を活用する **3つのチャレンジ** を支援！

肥料の地域資源活用

地域資源を活用した肥料※
を試したい農家へ、サンプルを提供
(※下水汚泥由来のリンを活用した肥料、
家畜のフンや食品廃棄物由来の堆肥 など)

自給飼料の生産拡大

畜産農家による牧草などの
作付面積の拡大や**収量増加**
の取組みにかかる費用を補助

耕畜連携の推進

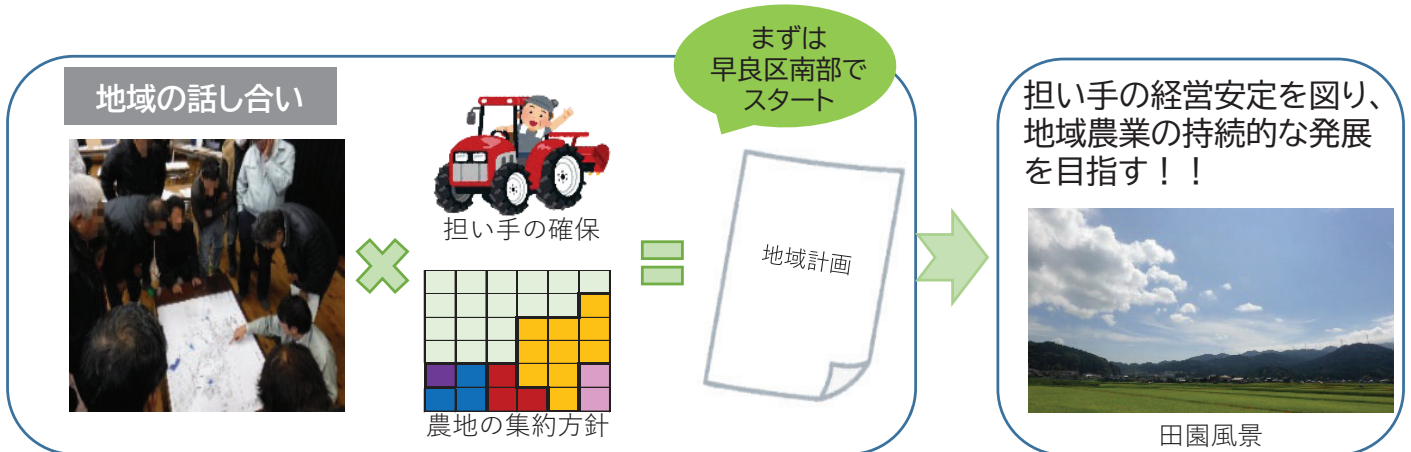
農家と畜産農家が連携して
新たに地域資源を活用する取組み
にかかる経費を補助

地域資源が循環する持続可能な農業へ！

拡充 地域計画(人・農地プラン)推進事業 (974万円)

【農業振興課】

地域の話し合いにより、農業経営の拡大を図る担い手の確保や農地の集約方針など
地域の**特性**に応じた、地域農業の将来のあり方を明確化する「**地域計画**」を策定！！



拡充 イノシシ被害対策事業 (2,498万円)

【農業振興課】

地域課題解決に向けて、ICT・IoTを活用した捕獲活動に加え、地域や捕獲者への支援、侵入防止対策の強化、生息環境管理の推進等を実施

取組みの強化内容

- ・中山間地域における市独自の侵入防止柵導入強化支援
- ・地域ぐるみの生息環境管理支援
- ・猟友会の活動支援の拡充
- ・市独自の上乘せ報奨金の拡充
- ・捕獲通知システム子機の追加貸与



※「鳥獣被害の現状と対策」(農林水産省)を加工して作成

地域産材利用促進事業（3,513万円）

【森林・林政課】

身近で豊富な森林資源を“伐って、使って、植える”サイクルを回すため、関係者と連携して、様々な施設に木材を活用



第1弾 木材を積極的に活用！～区役所編～

(R3年度事例) 区役所の玄関前広場に木製デッキを整備 (中央区役所)

(R4年度事例) ふれあい広場に地域産材を活用 (城南区保健福祉センター)

第2弾 木材を積極的に活用！～公民館編～ **新規**

活用イメージ

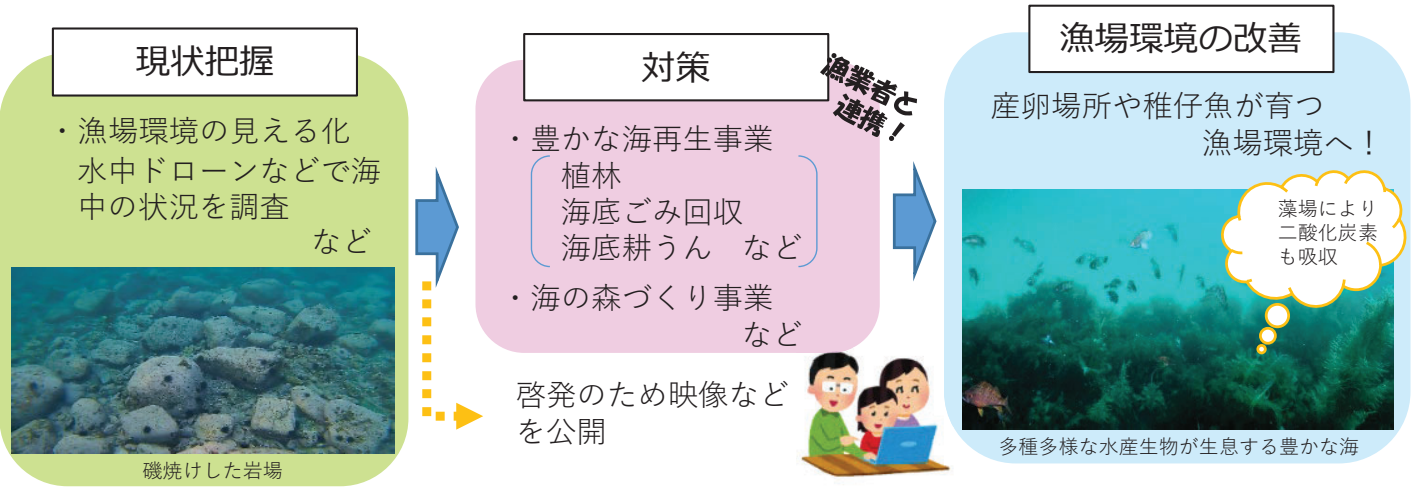
西都北公民館の他、小学校や市民の森の再整備にも地域で育った木材を活用していきます！



漁場環境の保全（3,293万円）

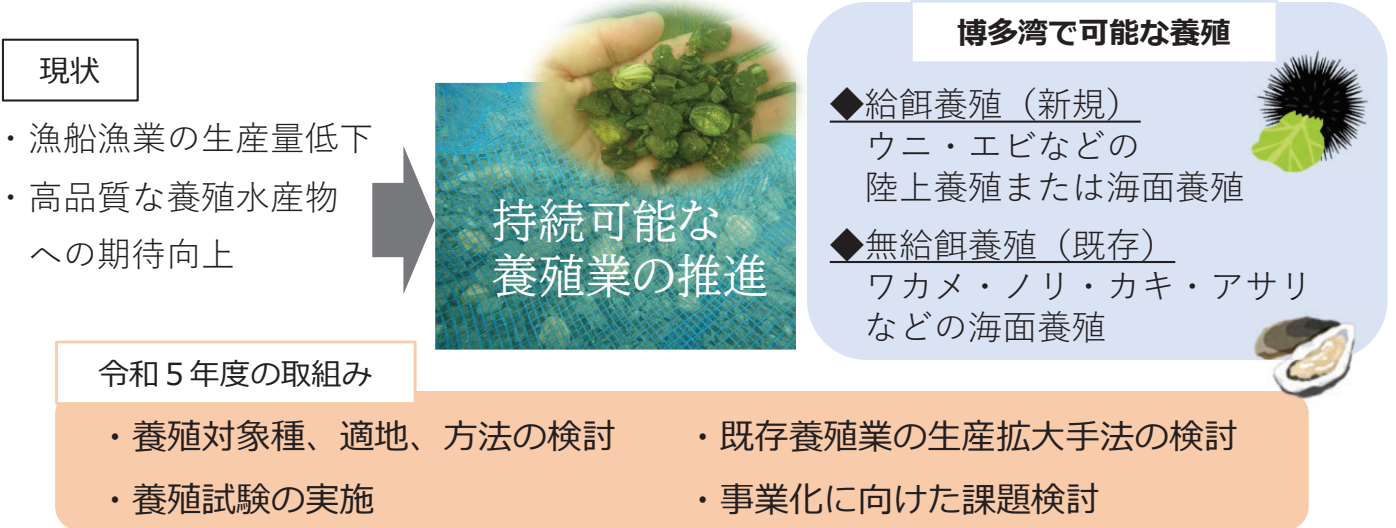
【水産振興課】

漁場環境を改善して豊かな海にすることで、**持続可能な漁業を推進**



養殖モデル構築事業（1,491万円）

【水産振興課】



持続的な養殖業の発展・市民への安全安心な水産物の安定供給

市場流通の促進（2,338万円）

【鮮魚市場・青果市場】

市場の活性化を図るため、市場開放イベントなど、市場関係者と連携して流通促進に向けた取組みを実施

鮮魚市場 （市民感謝デー）

- 仲卸売場を開放した水産物の販売や体験イベント等の実施



体験イベントについて、新しい企画や料理教室の充実を図ります！



青果市場 （ベジフル感謝祭）

- 青果物の販売や試食販売など体験イベント等の実施



◆充実するイベントの例



鮮魚市場の機能更新・向上事業（5,940万円）

【市場整備担当】

- ・施設更新に係る設計・工事、市場関係者主体で行う東冷蔵庫棟の建替えに係る調整
- ・東冷蔵庫棟を利活用する活性化施設に係る民間ヒアリング、市場関係者との協議・調整、導入機能や事業スキームの検討等

令和5年度の主な取組み

魚食普及に向けた活性化施設の整備

老朽化に伴う
東冷蔵庫棟の建替え

調整



（令和6年度 移転予定）

建物を
利活用

東冷蔵庫棟の活用

食に新たな価値を付加する
チャレンジ・交流拠点

検討



現東冷蔵庫棟の内部

連携

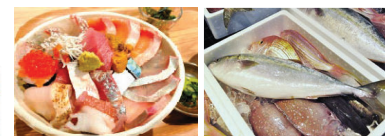
（新冷蔵庫移転後 着手予定）

先行事業

市場の強みを
活かした
魚食スポット



隣接民有地での市場関係者事業
（令和5年度開業予定）



VI 令和5年度組織編成案

____ : 変更

現 行 (令和4年度)	編 成 案 (令和5年度)
※R4.4.1時点	※R5.4.1時点
3 部 12 課 132名	3 部 <u>13</u> 課 <u>137</u> 名
農林水産局	農林水産局
<ul style="list-style-type: none"> — 総務農林部 80 <ul style="list-style-type: none"> — 総務課 8 — 政策企画課 9 — 農業振興課 17 — 森林・林政課 16 — 農業施設課 29 — 水産部 22 <ul style="list-style-type: none"> — 水産振興課 10 — 漁港課 11 — 中央卸売市場 29 <ul style="list-style-type: none"> — 市場課 7 — 鮮魚市場 7 — 課長 ※市場整備 7 — 青果市場 7 — 食肉市場 (市場課長を充てる) 	<ul style="list-style-type: none"> — 総務農林部 <u>83</u> <ul style="list-style-type: none"> — 総務課 8 — 政策企画課 <u>10</u> 主査※農林水産関連ビジネスの新設 — 農業振興課 <u>11</u> — 課長 <u>7</u> ※イノシシ等地域営農対策 課の新設 — <u>森づくり推進課</u> <u>17</u> 課の名称変更 — 農業施設課 29 — 水産部 <u>24</u> <ul style="list-style-type: none"> — 水産振興課 10 — 漁港課 <u>13</u> 主査※地方公営企業法適用の新設 主査※海業推進の新設 — 中央卸売市場 29 <ul style="list-style-type: none"> — 市場課 7 — 鮮魚市場 7 — 課長 ※市場整備 7 — 青果市場 7 — 食肉市場 (市場課長を充てる)